

たらちね：但馬 摩衣子

2016年2月23日[火]～3月6日[日] 11:00～19:00

*月曜日休廊・金曜日20:00まで・最終日18:00まで

*トークイベント 【第一部】レクチャー:『春画講座「春画にみる人類の性と生と死」』(小出一富氏)／【第二部】アーティストトーク:但馬摩衣子
2月27日(土)17:00～19:00 入場無料・予約不要



たらちね：但馬 摩衣子

2016年2月23日[火]～3月6日[日] 11:00～19:00

*月曜日休廊・金曜日20:00まで・最終日18:00まで

*トークイベント 【第一部】レクチャー:『春画講座「春画にみる人類の性と生と死」』(小出一富氏) / 【第二部】アーティストトーク:但馬摩衣子
2月27日(土)17:00～19:00 入場無料・予約不要



【広報画像01】 本展DM使用画像 《色は思案の外》 2014 900×1200 木版リトグラフ/ハーネミュージック紙/ハネル

Gallery PARC[グランマーブル ギャラリー・パルク]では、2月23日(火)から3月6日(日)まで、但馬摩衣子による個展「たらちね」を開催いたします。

2011年に成安造形大学芸術学部研究生を修了した但馬摩衣子(たじま・まいこ・1987年・兵庫県生まれ)は、手描きによる柔らかな線と木の風合いを持つ木版リトグラフの手法を用いた版画表現を手がけています。

『江戸春画を題材に、独自に物語を紐解き男女の情事、情念を描いてきました。作品を通して鑑賞者の体験と、作品の中の男女がリンクするように「無さそうでよくある話」をテーマに描いています。』とする但馬は、江戸の男女の恋愛・性愛・民俗を描いた「春画」を引用し、そこに今日的な恋愛観や倫理観、あるいは但馬自身の個人的な経験などを重ねることで、男と女にまつわる独自の物語(情景)を紡ぎだします。画中に描かれる複数の男女は、表情は無くともその仕草や位置関係からまるで何かの一場面でもあるかのような情景を思わせます。男女の狭間には不思議な生き物や食べ物、時になにかオドロドロしく漂うイメージや記号などが漂いますが、それらは相まって男女の間の情念にも見えます。また、男女の間にある、こうした様々な綾は、鑑賞者にとって自身と重ねる拠り所ともなり、奇想の画面にどこか生々しいリアリティを覚えさせます。

女性の生き方が多様化する現代において、結婚・出産という個人的な経験の中で感じた「生きづらさ」を作品に昇華させたという但馬は、本展タイトルを「たらちね=垂乳根」としています。「母」「父」「親」の意を持つこの言葉には、「女性」であり「母」であり「親」であることの現在の自分の中にある葛藤や弱さとともに、それらを引き受けていく強さをも垣間見ることが出来るのではないのでしょうか。

尚、本展会期中の2月27日(土)には、宗教考古学者・歴史学者・法制史家である小出一富(こいで・かずとみ)氏による江戸春画の見方やその魅力についてのレクチャー『春画にみる人類の性と生と死』とともに、小出氏と但馬のギャラリートークをあわせて開催いたします。

たらちね：但馬 摩衣子

2016年2月23日[火]～3月6日[日] 11:00～19:00

*月曜日休廊・金曜日20:00まで・最終日18:00まで

*トークイベント 【第一部】レクチャー:『春画講座「春画にみる人類の性と生と死」』(小出一富氏) / 【第二部】アーティストトーク:但馬摩衣子
2月27日(土)17:00～19:00 入場無料・予約不要



【広報画像02】《四方山語》 2012 600×910 木版リトグラフ/ハーネミュージーシ紙/パナール

本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上、info@galleryparc.com 迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

展覧会名 たらちね

出展作家 但馬 摩衣子 tajima maiko

会期 2016年2月23日[火] — 3月6日[日] 11:00～19:00

*月曜日休廊・金曜日20:00まで・最終日18:00まで

料金 無料

内容 木版リトグラフによる版画表現として、江戸春画を引用しつつ、今日的な男女の関係やそこに漂う情念を描き出す但馬摩衣子による個展。シルクスクリーンによる鮮やかな色彩の初期作品とともに、単一色による豊かな濃淡による近作およそ10点で構成。

関連イベント トークイベント 2016年2月27日(土)17:00～19:00 入場無料・予約不要 イベント主催: MediArt (<http://jp-ueda.com/>)

【第一部】レクチャー:春画講座「春画にみる人類の性と生と死」(小出一富氏)

【第二部】アーティストトーク:但馬摩衣子

【内容】昨年東京で開催された春画ナイトの第2弾。「春画とは?」という切り口に対して宗教考古学者・小出一富氏がわかりやすく解説してくれるレクチャーと、本展出品作家である但馬摩衣子との対談によるアーティストトークを開催致します。

会場 Gallery PARC[グランマーブル ギャラリー・パルク] 〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル

アクセス 阪急河原町駅・三条京阪駅より徒歩10分、地下鉄東西線京都市役所前駅より徒歩3分。三条通・御幸町通の交差点北西角[グランマーブル] 店舗内2階

問い合わせ Gallery PARC (正木・永尾) 〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル [グランマーブル] 2F

【Tel&Fax】075-231-0706

【Mail】info@galleryparc.com

たらちね：但馬 摩衣子

2016年2月23日[火]～3月6日[日] 11:00～19:00

*月曜日休廊・金曜日20:00まで・最終日18:00まで

*トークイベント 【第一部】レクチャー:『春画講座「春画にみる人類の性と生と死」』(小出一富氏) / 【第二部】アーティストトーク:但馬摩衣子
2月27日(土)17:00～19:00 入場無料・予約不要



【広報画像03】《憂き世》(3枚組) 2012 1500×710 木版リトグラフ/ワトソン



【広報画像04】《今日も誰かの男》 2012 455×600 木版リトグラフ/ハーネミュレ



【広報画像05】《馴れ初め》 2012 455×530 木版リトグラフ/ハーネミュレ

たらちね：但馬 摩衣子

2016年2月23日[火]～3月6日[日] 11:00～19:00

*月曜日休廊・金曜日20:00まで・最終日18:00まで

*トークイベント 【第一部】レクチャー:『春画講座「春画にみる人類の性と生と死」』(小出一富氏) / 【第二部】アーティストトーク:但馬摩衣子
2月27日(土)17:00～19:00 入場無料・予約不要

但馬 摩衣子
maiko tajima

1987 兵庫県生まれ

2010 成安造形大学造形美術科 洋画クラス卒業

2011 成安造形大学芸術学部 研究生修了

《主な展覧会・グループ展》

- 2008 第33回全国大学版画展/町田市立国際版画美術館
- 2009 成安造形大学進級制作展/滋賀県立近代美術館
関西七芸術大学 ポートフォリオ展/石田大成社ホール
ART AND CRITIQUE 2009/成安造形大学ギャラリーアートサイト
- 第34回全国大学版画展/町田市立国際版画美術館
- 2010 成安造形大学卒業制作展/京都市美術館
関西七芸術大学 ポートフォリオ展/石田大成社ホール
- 第35回全国大学版画展/町田市立国際版画美術館
- 2011 成安造形大学卒業制作展/京都市美術館
二人展 もうひとつのアムール展/ギャラリーPARC
二人展 アムール展/成安造形大学コンテンポラリーギャラリー
八芸術大学ポートフォリオ展/MATSUO MEGUMI + VOICE GALLERY
アートオークションStory Vol3/新島会館2階ホール
- 2012 エモーション・リリース・リブリーズ/成安造形大学 ギャラリーアートサイト
アートオークションStory Vol.4、アンステイチュ・フランセ関西/京都
版画の未来図とグローバルビジョン/京都精華大学ギャラリーフロール
- 2013 版画の魅力展/芝田町画廊/大阪
個展「四方山話」/雅景錐/京都
- 2015 FINE ART 新進芸術家育成交流作品展2014-2015/茨城県つくば美術館

トークイベント出演者

小出一富
こいで・かずとみ

1981年、東京生まれ。

宗教考古学者・歴史学者・法制史家。

小学生のころから『古事記』『日本書紀』『源氏物語』『資治通鑑』などに原文で親しむ。東京大学中退後、起業、就職、国内外大学での遊学を経て26歳で大学に再入学。在学中に公益社団法人 温故學會 研究員に就任。平成27年4月より同學會 監事に最年少で就任。そのかわら株式会社TBSテレビに勤務。各大学での講師のほか、歴史を身近に感じてもらうためのトークイベントにも出演。

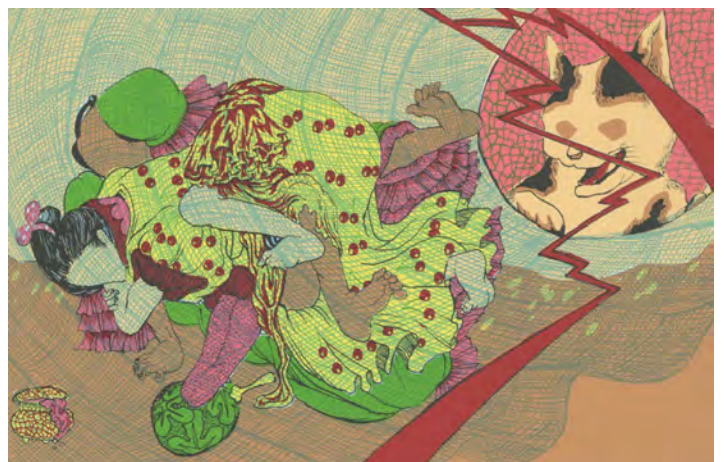
2014年10月に海竜社より『人生が変わる古事記』がAmazonでジャンルランキング1位を獲得。今大注目の若手歴史家である。



【広報画像06】《白雪姫の恋》 2011 280×380 シルクスクリーン/いづみ



【広報画像07】《革命前夜》 2012 170×260 シルクスクリーン/いづみ



【広報画像08】《猫まっくら》 2012 170×260 シルクスクリーン/いづみ